



HP ThinUpdate

管理者ガイド

© Copyright 2016 HP Development Company, L.P.

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、HP から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェア資料、および商業用製品の技術データは、ベンダー標準の商業用ライセンスのもとで米国政府に使用許諾が付与されます。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2016 年 2 月

製品番号：849856-291

このガイドについて

このガイドのコマンドライン構文では、以下の表に記載されている1つまたは複数の要素が使用されている場合があります。

要素	説明
変数	<p>斜体のテキストはユーザー定義変数のプレースホルダーを表します</p> <p><code>location=IP アドレス:ポート</code></p> <p>上記のパラメーターには、下に示す例のような内容を入力します</p> <p><code>location=192.168.0.10:12345</code></p>
[]	<p>角括弧で囲まれているパラメーターはオプションです</p> <p><code>location=IP アドレス[:ポート]</code></p> <p>上記のパラメーターには、下に示す例のような内容を入力できます</p> <p><code>location=192.168.0.10</code></p> <p><code>location=192.168.0.10:12345</code></p> <p>注記：角括弧で囲まれていないパラメーターは必須です</p>
{ }	<p>波括弧および縦線は、オプションのどれか1つだけを選択する必要があることを表します</p> <p><code>speed={high medium low}</code></p> <p>上記のパラメーターには、以下のどれか1つを入力します</p> <p><code>speed=high</code></p> <p><code>speed=medium</code></p> <p><code>speed=low</code></p>
" "	<p>二重引用符および一重引用符は省略しないでください</p>
' '	<p><code>location="'192.168.0.10' '12345'"</code></p> <p>上記のパラメーターは入れ子になった文字列を表しています。二重引用符および一重引用符をその他のテキストとともに入力します</p>
...	<p>省略記号はパラメーターを複数回繰り返すことができる場所を表し、角括弧と組み合わされている場合は繰り返しがオプションであることを示します</p> <p><code>devicenames=Computer1 [Computer2...]</code></p> <p>上記のパラメーターには、少なくとも1つのコンピューター名を入力します。必要に応じて、追加のコンピューター名をいくつでも指定できます</p>

目次

1 お使いになる前に	1
サポートされるオペレーティング システム	1
HP ThinUpdate のダウンロードおよびインストール	1
HP ThinUpdate の起動	2
2 イメージのダウンロード	3
USB フラッシュ ドライブまたはローカル ストレージへのイメージのダウンロード	3
カスタム プロキシ設定の構成	4
選択したイメージのリリース ノートの表示	4
3 イメージキャプチャ	5
イメージのキャプチャおよび USB フラッシュ ドライブへの保存	5
4 アドオンのダウンロード	6
USB フラッシュ ドライブまたはローカル ストレージへのアドオンのダウンロード	6
カスタム プロキシ設定の構成	6
選択したアドオンのリリース ノートの表示	6
5 USB ドライブの管理	7
イメージファイルからの起動可能な USB フラッシュ ドライブの作成	7
USB フラッシュ ドライブからの HP Thin Client イメージファイルの展開	8
USB フラッシュ ドライブのレイアウトの復元	8
6 起動可能な USB フラッシュ ドライブを使用したイメージの展開	9

1 お使いになる前に

HP ThinUpdate を使用すると、HP からイメージおよびアドオンをダウンロードしたり、HP Thin Client イメージをキャプチャしたり、イメージの展開のために起動可能な USB フラッシュドライブを作成したりできます。

 **注記** : このガイドは HP ThinUpdate の最新バージョンに適用されます (最新バージョンの入手について詳しくは、[1 ページの HP ThinUpdate のダウンロードおよびインストール](#)を参照してください)。

サポートされるオペレーティングシステム

HP ThinUpdate アプリは以下でサポートされています。

- Windows®ベースの HP Thin Client (Windows Embedded Standard 7 以降)
- Windows ベースのコンピューター (Windows 7 以降)

HP Thin Client 上で HP ThinUpdate を実行する場合は、以下の機能を利用できます。


- イメージのダウンロード (Windows および HP ThinPro のイメージ)
- イメージキャプチャ (Windows のイメージのみ)
- USB ドライブの管理 (Windows および HP ThinPro のイメージ)

コンピューター上で HP ThinUpdate を実行する場合は、以下の機能を利用できます。

- イメージのダウンロード (Windows および HP ThinPro のイメージ)
- アドオンのダウンロード (HP ThinPro のアドオンのみ)
- USB ドライブの管理 (Windows および HP ThinPro のイメージ)

HP ThinUpdate のダウンロードおよびインストール

HP ThinUpdate は一部の HP Thin Client にプリインストールされており、HP のサポートサイト、<http://www.hp.com/jp/support/> からアドオンとして入手することもできます。サポートサイトにアクセスした後、お使いの Thin Client のモデルを検索し、**[ダウンロード オプション]**セクションを確認してください。

 **注記** : Web サイトに定期的にアクセスしてアプリの更新プログラムを確認することをおすすめします。

HP ThinUpdate の SoftPaq をダウンロードした後、以下の操作を行ってインストールします。

1. ダウンロードした SoftPaq を実行し、画面の説明に沿って HP ThinUpdate のインストーラーを C:\¥swsetup に展開します。
2. C:\¥swsetup に移動してインストーラーを実行し、画面の説明に沿ってインストールを完了します。

HP ThinUpdate の起動


- ▲ [スタート]→[すべてのアプリ]→[HP]→[HP ThinUpdate]の順に選択します。
または
[コントロールパネル]で、[HP ThinUpdate]を選択します。

2 イメージのダウンロード

イメージのダウンロード機能を使用して、ローカルストレージまたは USB フラッシュドライブのどちらかに HP からイメージをダウンロードできます。ダウンロード先に USB フラッシュドライブを選択すると、他の Thin Client にイメージを展開するために使用できる起動可能な USB フラッシュドライブが作成されます。


[イメージのダウンロード]画面を開くには、以下の操作を行います。

- ▲ HP ThinUpdate のメインメニューで、**[HP Thin Client リカバリ イメージをローカルストレージまたは USB ドライブにダウンロードする]**を選択します。

 **注記**：メインメニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。

USB フラッシュドライブまたはローカルストレージへのイメージのダウンロード

1. [イメージのダウンロード]画面で、一覧から Thin Client のプラットフォームを選択します。
2. 一覧からオペレーティングシステムを選択します。
3. 一覧からイメージを選択します。
4. 起動可能な USB フラッシュドライブを作成するには、以下の操作を行います。


 **注意**：このプロセスでは USB フラッシュドライブがフォーマットされ、ドライブ上の既存のデータがすべて削除されます。

- ▲ ダウンロード先として**[USB ドライブ]**を選択し、一覧からローカルの USB フラッシュドライブを選択して**[作成]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

または

イメージをローカルストレージに保存するには、以下の操作を行います。


- ▲ ダウンロード先として**[ハードディスクドライブ]**を選択し、パスを指定して**[ダウンロード]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

 **注記**：ダウンロードプロセスを中止するには、**[中止]**を選択します。USB フラッシュドライブにダウンロードする場合、ドライブのフォーマット処理が完了するまではプロセスを中止できません。

USB フラッシュドライブが 32 GB より大きく、HP ThinPro イメージが選択されていて、HP ThinUpdate を Windows 7 または Windows Embedded Standard 7 上で実行している場合、USB フラッシュドライブのサイズが 30 GB に縮小されます。

カスタム プロキシ設定の構成


1. [イメージのダウンロード]画面で**[オプション]**を選択します。
2. **[カスタム プロキシ]**を選択し、プロキシアドレスおよびポートを指定して、**[OK]**を選択します。

 **注記**：システムのプロキシ設定を初期設定に戻すには、上記の手順に沿って操作し、代わりに**[システムの初期設定]**を選択します。

選択したイメージのリリースノートの表示

- ▲ [イメージのダウンロード]画面で、**[リリースノート]**を選択します。


3 イメージキャプチャ

 **注記:** この機能は Windows ベースの HP Thin Client でのみ使用できます。HP ThinUpdate を使用して HP ThinPro イメージをキャプチャすることはできません。HP ThinPro イメージのキャプチャについては、HP ThinPro の管理者ガイドを参照してください。


イメージキャプチャ機能では、HP Thin Client からイメージをキャプチャして USB フラッシュドライブに保存できます。この USB フラッシュドライブを使用して、イメージを他の Thin Client に展開できます。

[イメージキャプチャ]画面を開くには、以下の操作を行います。


- ▲ HP ThinUpdate のメインメニューで、**[HP Thin Client イメージをキャプチャし、USB ドライブに保存する]**を選択します。

 **注記:** メインメニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。


イメージのキャプチャおよび USB フラッシュドライブへの保存

 **注意:** このプロセスでは USB フラッシュドライブがフォーマットされ、ドライブ上の既存のデータがすべて削除されます。

1. [イメージキャプチャ]画面で、展開後の書き込みフィルターの状態を選択します。
2. ローカルの USB フラッシュドライブを一覧から選択します。
3. **[キャプチャ]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

 **注記:** FAT32 ファイルシステムを使用する 1 GB ドライブとして、フォーマットされた USB フラッシュドライブが検出されます。これは、USB フラッシュドライブが 2 つのパーティションでフォーマットされたためです。FAT32 パーティションには、ブート手順が含まれています。NTFS ファイルシステムを使用する 2 つ目のパーティションにはイメージが含まれていますが、ドライブの内容を表示しているときには検出されません。


4 アドオンのダウンロード

 **注記:** この機能は (Thin Client 以外の) コンピューターでのみ利用可能で、HP ThinPro 用のアドオンのみを提供します。

アドオンのダウンロード機能では、ローカルストレージまたは USB フラッシュドライブのどちらかに HP からアドオンをダウンロードできます。


[アドオンのダウンロード]画面を開くには、以下の操作を行います。

- ▲ HP ThinUpdate のメインメニューで、**[HP Thin Client 用のアドオンをローカルストレージまたは USB ドライブにダウンロードする]**を選択します。

 **注記:** メインメニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。

USB フラッシュドライブまたはローカルストレージへのアドオンのダウンロード


1. [アドオンのダウンロード]画面で、一覧からオペレーティングシステムを選択します。
2. 一覧からプラットフォームを選択します。
3. アドオンを USB フラッシュドライブに保存するには、以下の操作を行います。
 - ▲ ダウンロード先として**[USB ドライブ]**を選択し、一覧からローカルの USB フラッシュドライブを選択して**[ダウンロード]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

 **注記:** このプロセスでは、USB フラッシュドライブのフォーマット処理や、ドライブ上の既存のデータの削除は行われません。

または


イメージをローカルストレージに保存するには、以下の操作を行います。

- ▲ ダウンロード先として**[ハードディスクドライブ]**を選択し、パスを指定して**[ダウンロード]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

 **注記:** ダウンロードプロセスを中止するには、**[中止]**を選択します。

カスタムプロキシ設定の構成

1. [アドオンのダウンロード]画面で**[オプション]**を選択します。
2. **[カスタムプロキシ]**を選択し、プロキシアドレスおよびポートを指定して、**[OK]**を選択します。

 **注記:** システムのプロキシ設定を初期設定に戻すには、上記の手順に沿って操作し、代わりに**[システムの初期設定]**を選択します。

選択したアドオンのリリースノートの表示

- ▲ [アドオンのダウンロード]画面で、**[リリースノート]**を選択します。


5 USB ドライブの管理

USB ドライブの管理機能を使用して、以下の操作を行うことができます。


- ローカルストレージ上のイメージファイルから起動可能な USB フラッシュドライブを作成する
- USB フラッシュドライブからローカルストレージに.ibr イメージファイルをコピーする
- USB フラッシュドライブのレイアウトを復元する

[USB ドライブの管理]画面を開くには、以下の操作を行います。


- ▲ HP ThinUpdate のメインメニューで、**[HP Thin Client イメージをローカルストレージと USB ドライブの間でコピーするか、USB ドライブのレイアウトを復元する]**を選択します。

 **注記**：メインメニューに戻るには、**[戻る]**を選択します。


イメージファイルからの起動可能な USB フラッシュドライブの作成

 **注意**：このプロセスでは USB フラッシュドライブがフォーマットされ、ドライブ上の既存のデータがすべて削除されます。

1. [USB ドライブの管理]画面で、**[起動可能な USB ドライブを HP Thin Client イメージファイル (*.ibr、*.dd.gz) から作成する]**を選択します。
2. イメージファイルのパスを指定します。

 **重要**：Windows 10 IoT Enterprise 64 ビット版のイメージファイルへのパスを指定する場合は、**[Windows 10 IoT Enterprise 64 ビット]**チェックボックスにチェックを入れます。それ以外の場合は、必ずチェックを外してください。

3. ローカルの USB フラッシュドライブを一覧から選択します。
4. **[作成]**を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

 **注記**：ドライブのフォーマット処理が完了した後であれば、**[中止]**を選択してプロセスを中止できます。

USB フラッシュドライブが 32 GB より大きく、HP ThinPro イメージが選択されていて、HP ThinUpdate を Windows 7 または Windows Embedded Standard 7 上で実行している場合、USB フラッシュドライブのサイズが 30 GB に縮小されます。

USB フラッシュ ドライブからの HP Thin Client イメージファイルの展開


1. [USB ドライブの管理]画面で[**選択した USB ドライブから HP Thin Client イメージファイル(*.ibr) を展開する**]を選択します。
2. ローカルの USB フラッシュ ドライブを一覧から選択します。
3. 展開先のパスを指定します。
4. [**展開する**]を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

USB フラッシュ ドライブのレイアウトの復元

1. [USB ドライブの管理]画面で[**USB ドライブのレイアウトを復元する**]を選択します。
2. ローカルの USB フラッシュ ドライブを一覧から選択します。
3. [**復元**]を選択します。画面に説明が表示される場合は、説明に沿って操作します。

6 起動可能な USB フラッシュ ドライブを使用したイメージの展開

HP ThinUpdate で作成された起動可能な USB フラッシュ ドライブを使用して、同じモデルの別の HP Thin Client に HP Thin Client イメージを展開できます。

 **注記**：場合によっては、元よりもサイズの小さいフラッシュドライブにイメージを展開できます。これは、キャプチャされたイメージのサイズが、イメージのキャプチャ元であるフラッシュドライブの全容量と必ずしも同じではないためです。

HP ThinUpdate で作成された起動可能な USB フラッシュドライブでイメージを展開するには、以下の操作を行います。

1. ターゲットの Thin Client で、BIOS で最初に起動するデバイスが**[USB]**に設定されていることを確認します。
2. USB フラッシュドライブを挿入して Thin Client を再起動し、画面の説明に沿って操作します。